

2026年3月31日

<報道発表資料>

au フィナンシャルサービス株式会社

フィッシングサイトを閉鎖する取り組みに参画 ～国内クレジットカード会社 13 社が共同で取り組み拡大～

au フィナンシャルサービス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：長野 敦史、以下、当社）は、2026年4月から日本クレジットカード協会（以下、JCCA）が主導する、国内クレジットカード会社 13 社が共同でフィッシングサイトを閉鎖する取り組みに参画します。

クレジットカードの不正利用被害額は、2025年には約510億円と高止まりの状況が続いています。また、被害の約75%がフィッシングに起因すると推計されており、フィッシング対策はクレジットカード業界における重要課題の一つとなっています。さらに、フィッシング報告件数は年間で約245万件に達し、増加傾向にあります。（注1）

当社では以前より「au PAY カード」を騙るフィッシングサイトへの対策を進めてきましたが、不正利用の手口は日々巧妙化しており、業界全体での取り組みが必要不可欠です。このたび、国内クレジットカード会社 13 社と株式会社 ACSiON、フィッシング対策協議会、JCCA と連携を開始し、フィッシングサイトの検知・閉鎖に取り組むことで、不正利用被害の抑制とお客さまが安心してクレジットカードをご利用いただける環境づくりに努めてまいります。

【取り組みについて】

2025年に開始された本取り組みは、当社を含めた参画会社の増加により、攻撃者が多用する EC/サービス事業者、航空/交通事業者、配送事業者などフィッシングサイトの閉鎖対象企業を大幅に広げ、クレジットカード情報の不正取得を目的とする金融機関以外のフィッシングサイト銘柄の9割超のカバーを目指します。これにより、日本で報告されている金融機関以外を騙るフィッシングサイト URL 数の半減を見込め、フィッシング被害全体に対する抑止の更なる強化に取り組めます。

JCCA リリース：<https://www.jcca-office.gr.jp/info/1531>

【参画企業一覧】

イオンフィナンシャルサービス株式会社	トヨタファイナンス株式会社
株式会社 NTT ドコモ	三井住友カード株式会社
株式会社エポスカード	三菱UFJニコス株式会社
au フィナンシャルサービス株式会社	ユーシーカード株式会社
株式会社クレディセゾン	楽天カード株式会社
株式会社ジェシービー	株式会社 ACSiON
株式会社セブン・カードサービス	フィッシング対策協議会
株式会社セブンCSカードサービス	日本クレジットカード協会（JCCA）

なお、当社ではお客さまに安心してご利用いただくために、24時間365日体制でAIを活用した不正検知システムや本人認証サービス（3Dセキュア）の導入、ご利用速報のメール・アプリプッシュ通知などの不正利用対策を実施しています。

「au PAY カード」のセキュリティ・安心安全対策の詳細は、[こちら](#)をご参照ください。

(注1) JCCA 3/31 リリースから引用 「国内クレジットカード会社 13 社と株式会社 ACSiON、フィッシング対策協議会、日本クレジットカード協会が共同でフィッシングサイト閉鎖の取り組みを拡大～クレジットカード情報を騙し取るフィッシングサイト数の半減を目指す～」
<https://www.jcca-office.gr.jp/info/1531>

以 上